【 第6次鹿島地区地域福祉活動計画表 】 *スローガン:はぐくもう 地域の力で 福祉の輪*

活動名	区分	活動目標	具体的な取組内容	実施 協力者(団体)	財源	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和 10 年度
なごやか寄り合い なごやかカフェ	充実	誰もが参加しやす い、なごやか寄り合 いづくり	周知・サポート面で自治会の協力強化PR(自治連との連携)なごやか寄り合い世話人会実施	ボラ・福祉推進員・ 民生委員(協力: 自・社・市)	自治会 地区社協 自己財源	検討会 情報提供 意見交換会				住民への周知・協力強化
	充実	新規なごやか会の 立上げ	周知・サポート面で自治会の協力強化 PR なごやか寄り合い世話人会実施	ボラ・福祉推進員・ 民生委員(協力: 自・社・市)	自治会 地区社協 自己財源	検討会 情報提供 意見交換会				なごやか会立 上げ
かしま♡みんなの カフェ	新規	介護予防・余暇活 動・生きがいづく り・多世代交流	企画メンバー組織化 小中学生ボランティア参加 多世代交流の場 なごやか世話人・参加者への声掛け	地区社協・公民館・ 学校・なごやか寄り 合い会・老人クラブ 一般住民	市社協地区社協	公民館で開催				毎年開催
福祉研修会 福祉教育	充実	障がい・認知症の理解、啓発	鹿島中学校福祉ボランティア活動 地域で福祉活動実践 ボランティア養成講座開催	市社協・学校 福祉推進員・民生委員 公民館	市社協地区社協	公民館と共催 地域ボランティアの実践・ 充実			-	毎年開催
(m m 3//1 J	充実	ボランティア育成	認知症サポーター・あいサポーター 養成講座	福祉推進員・民生委員(協力:公・社・市)		小地域で学習 会開催				各地区で随時 開催
健康まつえ 21	充実	健(検)診受診率向	ケンシンジャ一健(検)診のPR 啓発活動の取組み強化 他事業での啓発	健康まつえ21推進隊、一般住民	地区社協	活動範囲の拡 大•PR 方法の 工夫			-	地域への周知・受診率向上
	充実	上、健康づくりの推進	健康講座、健康ウォーキングの開催 健康チェックコーナー(文化祭)な どのイベント		地区社協 公民館	年2~3 回の 開催	年2~3回開催	年2~3回開催	年2~3回開催	年2~3 回開催
ふるさと キッズチャレンジ	充実	体験を通して鹿島 の魅力を学ぶ	子ども同士や親子で豊かな自然や 地元の資源を生かし活動をする 子どもの居場所づくり	地区社協・公民館・ 学校・一般住民・自 治会	市社協地区社協	歴史探索ウォーキング				毎年開催
防災を中心とした 福祉関係者の連携 強化	新規	意見交換や研修を 通して関係者の連 携強化		市社協、包括、自治会連合会、地区社協、公民館、民生委員、福祉推進員、自治会、福祉関係者		合同研修会 年1~2回 小地域での研 修会等				毎年開催
見守り活動	充実	見守り体制の充実	子ども見守り(登下校、放課後)、 高齢者・障がい者・引きこもり見守 り かしまほっとクラブや子育て支援 事業を通じた見守り	自治会・地域安全推進 員・学校・子ども見守 り隊、福祉推進員・民 生委員、一般住民	自治会 地区社協	自治会と検討 会開催・意見 交換会開催				見守り体制の 充実・見守り隊 立ち上げ
	充実		福祉訪問活動 日常生活での見守り	福祉推進員・民生委 員(協力:自・社・市)		配布グッズを もとに訪問	毎年実施	毎年実施	毎年実施	全地区で毎年 実施

【 計画作成スケジュール 】

	開催日	内 容				
	R5.5月	• 策定委員選出				
第1回 6月13日(火)		第1回 策定委員会 ■計画作成説明 ■第5次計画現状分析、課題整理 ■今後の策定方法について ■アンケートについて				
	7月	鹿島町内中学生・小学生 4年~6年アンケート実施				
小委員会	8月8日 (火)	第1回 策定小委員会■第1回策定委員会のまとめ■小・中学生アンケート結果報告■第2回策定委員会のながれ■今後の予定				
第2回	9月 1日(金)	第2回 策定委員会 ■現状分析、課題整理 ■重点活動の明確化、事業化				
小委員会	10月11日(水)	第2回小委員会承 ■第2回策定委員会の報告 ■策定計画について検討				
第3回	11月30日(木)	第3回 策定委員会 ■新計画の承認 ■来期にむけての構想				
小委員会	R6.2月21日 (水)	第4回 第3回小委員会 ■計画の最終確認 一 完 成 一				
	R6. 3月	■市社協へ第6次地域福祉活動計画を提出				

鹿島町をもっと楽しく暮らしやすくするためのアンケート集計結果

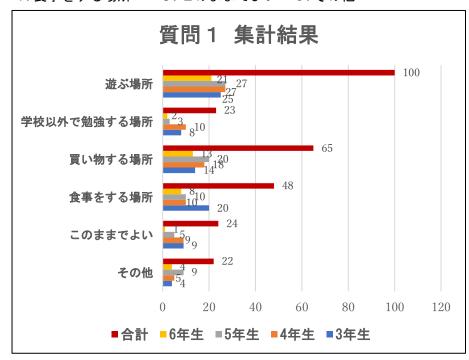
对象: 鹿島町内小学生 (3 年生~6 年生) <u>3 年生 43 名、4 年生 42 名、5 年生 40 名、6 年生 26 名</u>

合計 151 名

方法:質問用紙を児童に配布。記入後回収し、集計したもの。

<u>質問1</u> 鹿島町に住んでいて、もっとあればいいなと思う場所はありますか? とくにあてはまる番号に、2つ〇をしてください。

- 1. 遊ぶ場所 2. 学校以外で勉強する場所 3. 買い物する場所
- 4. 食事をする場所 5. このままでよい 6. その他

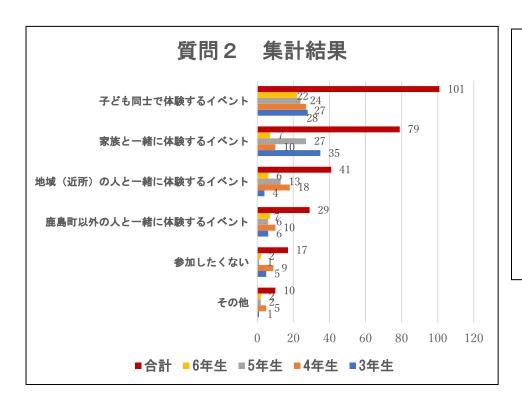


(その他)

- ・静かな場所
- 本屋(4)
- ・コインランドリー
- ・大きな公園(2)
- ゆっくりできる場所
- ・ゲームセンター
- サッカー場(2)
- 釣り場
- ・1 人で静かに勉強できる ところ
- 野球場、スタジアム
- ・スタバ、ドン・キホーテ
- 様々なお店(5)
- ・パチンコ屋

| 質問2| 鹿島町では、赤ちゃんから高齢者、障がいのある方が利用できるように広い部屋、調理室、トイレなどが整えてあります。ここでどんなイベントに参加してみたいですか?あてはまる番号に、2つ ○をしてください。

- 1. 子ども (恵曇小・佐太小・鹿島東小のみんな) 同士で体験するイベント
- 2. 家族と一緒に体験するイベント 3. 地域(近所)の人と一緒に体験するイベント
- 4. 鹿島町以外の人と一緒に体験するイベント 5. 参加したくない 6. その他

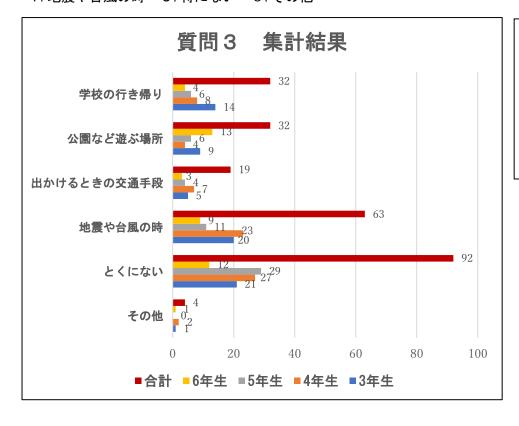


(その他)

- ・ 鹿島東小のみんな
- ・いろいろなスポーツを いろんな小学校の人 とやりたい。
- ・佐太小と法吉小の人が 参加できるイベント
- 人がいっぱいいるとはずかしくなるから。
- 外国人とのイベント

質問3 鹿島町に住んでいて、不安な時や困っていることはありますか? とくにあてはまる番号に、2つ○をしてください。

- 1. 学校の行き帰り 2. 公園など遊ぶ場所 3. 出かけるときの交通手段
- 4. 地震や台風の時 5. 特にない 6. その他

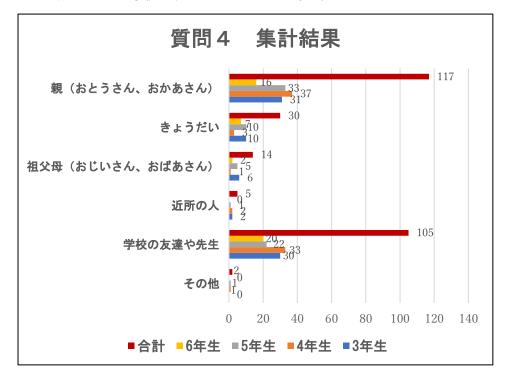


(その他)

- るすばんをしているとき
- 買い物するところや、生活に役立つことをする店が少ないこと。
- 大雨の土砂災害

質問4 あなたは、もし生活で悩みごとや困りごとがおこった時、誰に相談しようと思いますか? とくにあてはまる番号に、2つ〇をしてください。

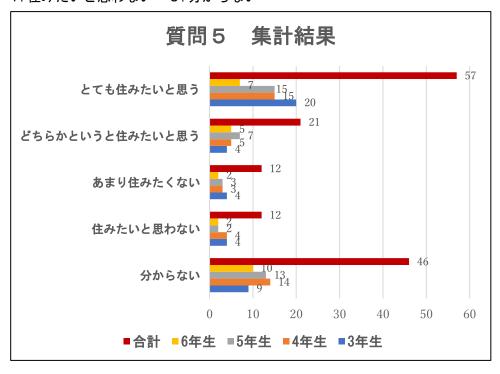
- 1. 親(おとうさん、おかあさん) 2. きょうだい 3. 祖父母(おじいさん、おばあさん)
- 4. 近所の人 5. 学校の友達や先生 6. その他



(その他なし)

質問5 あなたは、大人になっても鹿島町に住みたいですか? あてはまる番号に、1つ〇をしてください。

- 1. とても住みたいと思う 2. どちらかというと住みたいと思う 3. あまり住みたくない
- 4. 住みたいと思わない 5. 分からない



質問5 3・4・5を選んだ理由

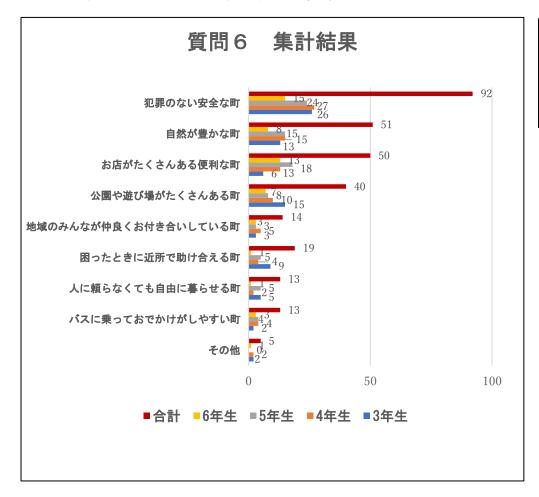
- ●別のところに住んでみたい。 ●ちがいところにいたら、分からないから(2)
- ●どっちに住むかわからないかし、まよう。●遊ぶ場所が少ない。
- ●もうちょっと落ち着いた場所で自然がいっぱいあるところがいい。
- ●島根は都会じゃないから。 ●野球を見たい。 ●今考えなくてもいいかなと思う。
- ●まだまだの話だからわからない(2) ●将来決める(3) ●他県に出たい(3)
- ●自然があっていいけど店が少ないから、暮らしにくい。
- ●この自然が豊かな場所か、もっと人が多いところに行くか、迷っているから
- ●引っ越しをするかもしれないから。 ●引っ越す予定。 ●外国に住んでみたいから。
- ●結婚するかもしれない。
 ●都会に行きたい(2)
 ●大人になってから決める。
- ●今迷っている。 ●大きな店がないから。 ●都会や海外に行って出来ることを増やしたい。

質問5 1・2を選んだ理由

- ●海にすぐ行ける。地域の人がみんな優しいから。●鹿島町が好きだから。
- ●急にちがうところに住んだら住みにくいから。 ●いい町だし海がきれいだから (3)
- ●自然がいっぱいだから(13) ●おもしろいから。
- ●県外に行きたいから ●住んでもいいけどいろいろな場所に行きたい。
- ●おうちがきれいだから。●とてもいいところだから。●ふるさとはおもいで。
- ●おとうさんやお母さんがすんでいるから。●平和だから(3)
- ●おばあちゃんといとこに、なかなか会えない。虫や爬虫類がたくさんいるから。
- ●自分が落ち着く場所だから。 ●親といっしょに住みたいから。 ●居心地がいいから。
- ●優しい人がいっぱいいて、たすけてもらったりするから(3)
- ●ふるさとだから。 ●仲がいいから。 ●この地域のみなさんが大好きだから。
- ●ここの学校がとても楽しいし、いい友達がいるから。●公園が近くて遊べる。
- ●いろんな友だち地域の人が住んでいるから。 ●だれにでも頼れるから
- ●大人になってあわびをとりたい。 ●大人のひとみたいに鹿島町のこと物知りになりたいから。
- ●いつまでもきれいな町でいられるように。●鹿島町はいろいろなたてものがあるから。
- ●今住んでいるから ●鹿島町は落ち着くし、優しい人ばかり。 ●住みやすいから

質問6 あなたが「いいね!」と思う町は、どのような町ですか? 特にあてはまる番号に、2つ〇をしてください。

- 1. 犯罪のない安全な町 2. 自然が豊かな町 3. お店がたくさんある便利な町
- 4. 公園や遊び場がたくさんある町 5. 地域のみんなが仲良くお付き合いしている町
- 6. 困ったときに近所で助け合える町 7. 人に頼らなくても自由に暮らせる町
- 8. バスに乗っておでかけがしやすい町 9. その他



(その他)

- ・活動が地域である町
- なんでももらえる町
- 釣りができる町

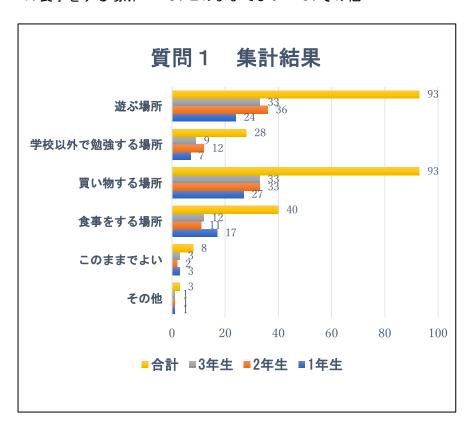
鹿島町をもっと楽しく暮らしやすくするためのアンケート集計結果

対象: 鹿島中学校全校生徒 1年生42名、2年生50名、3年生49名 合計141名

方法:質問用紙を生徒に配布。記入後回収し、集計したもの。

質問 1 鹿島町に住んでいて、もっとあればいいなと思う場所はありますか? とくにあてはまる番号に、2つ〇をしてください。

- 1. 遊ぶ場所 2. 学校以外で勉強する場所 3. 買い物する場所
- 4. 食事をする場所 5. このままでよい 6. その他

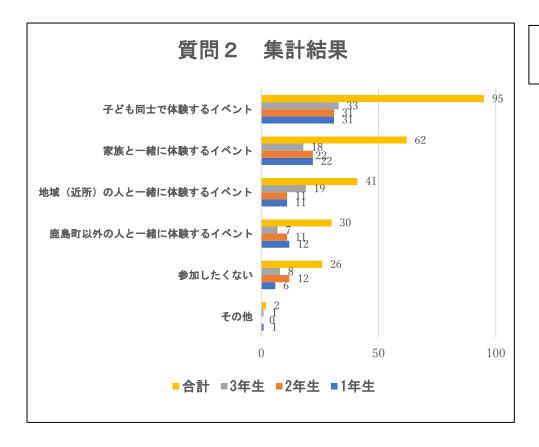


(その他)

- ・ゲームセンター
- ・バッティングセンター
- · 書店
- 釣具店
- 総合体育館
- 遊園地
- ・文房具屋

質問2 鹿島町では、赤ちゃんから高齢者、障がいのある方が利用できるように広い部屋、調理室、トイレなどが整えてあります。ここでどんなイベントに参加してみたいですか?あてはまる番号に、2つ 〇をしてください。

- 1. 子ども同士で体験するイベント 2. 家族と一緒に体験するイベント
- 3. 地域(近所)の人と一緒に体験するイベント 4. 鹿島町以外の人と一緒に体験するイベント
- 5. 参加したくない 6. その他

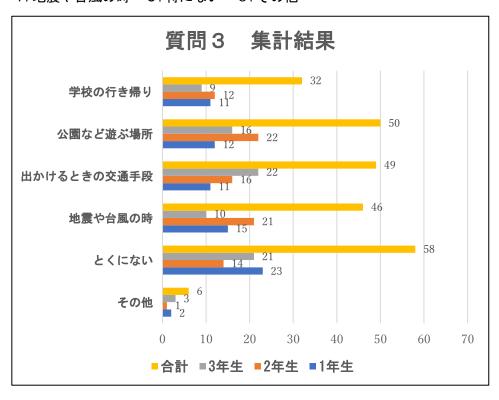


(その他)

・スポーツイベント

質問3 鹿島町に住んでいて、不安な時や困っていることはありますか? とくにあてはまる番号に、2つ○をしてください。

- 1. 学校の行き帰り 2. 公園など遊ぶ場所 3. 出かけるときの交通手段
- 4. 地震や台風の時 5. 特にない 6. その他

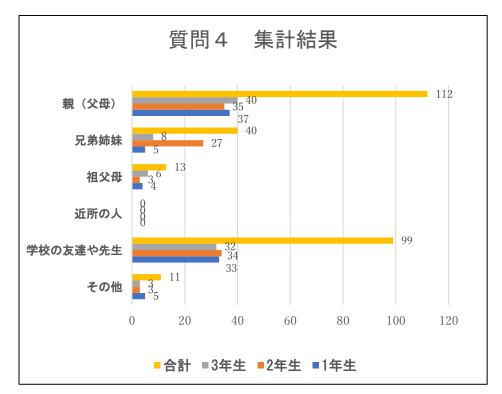


(その他)

- ・電柱 (電灯?とかがないから、帰るときにこわい。
- お店が少ない
- ・佐陀川の氾濫
- 友人関係

質問4 あなたは、もし生活で悩みごとや困りごとがおこった時、誰に相談しようと思いますか? とくにあてはまる番号に、2つ〇をしてください。

1. 親(父母) 2. 兄弟姉妹 3. 祖父母 4. 近所の人 5. 学校の友達や先生 6. その他

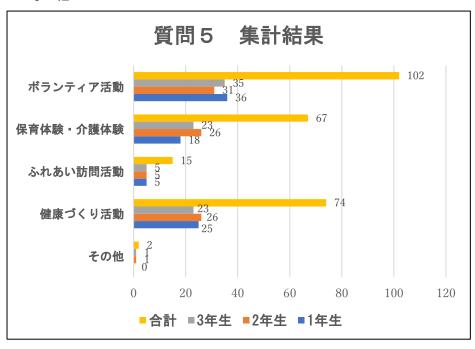


(その他)

- ・他校の友達
- 言いたくない

質問5 あなたが「やってみたい」と思う福祉活動はどんなことですか? とくにあてはまる番号に、2つ〇をしてください。

- 1. ボランティア活動(掃除・福祉イベントスタッフなど) 2. 保育体験・介護体験
- 3. ふれあい訪問活動(1 人暮らし高齢者のお宅など) 4. 健康づくり活動(スポーツ、病気を学ぶなど)
- 5. ぞの他

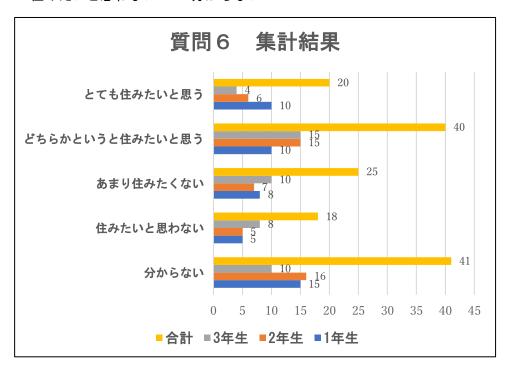


(その他)

• 動物関係

質問6 あなたは、大人になっても鹿島町に住みたいですか? あてはまる番号に、1つ〇をしてください。

- 1. とても住みたいと思う 2. どちらかというと住みたいと思う 3. あまり住みたくない
- 4. 住みたいと思わない 5. 分からない



質問6 3・4・5を選んだ理由

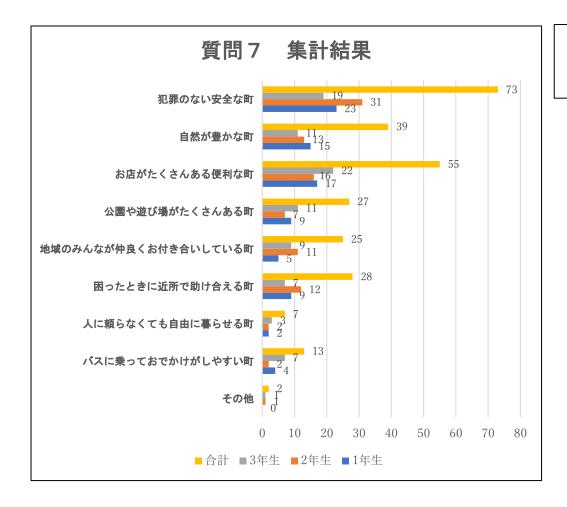
- ●若い人でも暮らしやすい町。スーパーのような店ではなく、イオンのようなもっとにぎわいがほしい。色々な店が入った建物がいい。
- ●遊ぶところがあまりないから(3) ●今の現状だとあまり住みたくない。
- ●自然が豊かでいいところだけど、都会も住んでみたいから、分からない。
- ●何もないから(2) ●田舎すぎて遊ぶ所もないし、災害の時に危険だから。
- ●遊ぶ所もないし、買い物は松江に行かないといけないから(3)
- ●また、将来の夢がはっきりしていないから。 ●交通手段が少なくて不便だから(4)
- ●買い物が出来たり、食事が出来る場所が少ないから。
- ●高齢者が多く、全員ではないが、民度が低い。
- ●都会にも住みたいし、鹿島に住みたいという気持ちもある。
- ●家の近くに高校がない、。 ●他の県に行きたい(2) ●飽きたから ●お店が少ない(3)
- ●鹿島が発展していけば住みたい。 ●仕事がないから(5)
- ●大人になって鹿島町のことをどう思っているのか分からないから(3)
- ●お店がたくさんある暮らしやすい場所に住みたかったから。 ●海外に行きたいから。
- ●あまりものがないから(2) ●自立したいから。 ●魅力がない。
- ●大人になってどんな暮らしをするか分からないから。●緑しかないから。
- ●行きたい学校が県外だから。 ●もうちょっと若い人用の施設などがほしいから

質問6 1・2を選んだ理由

- ●自然が豊か(13) ●近所の人が仲がいい(2) ●自分に似合っているから。
- ●静かで落ち着く(2) ●空気がきれい。 ●住みやすい(2) ●平和だから
- ●鹿島町は自然がたくさんあって地域の人もやさしい人が多く、安心して住める街だから(4)
- ●自然がたくさんあるし、犯罪や災害が少ないから。
 ●知り合いや助けてくれる人がいるから。
- ●1 人暮らしをしてみたいが、環境が悪いと嫌だから。 ●ここが好きだから。落ち着くから。
- ●地域や近所の方がすごく優しい方が多く、落ち着ける。●静かで優しい人がたくさんいる。
- ●地元でいろいろな活動ができたらうれしいから。
- I LOVE 鹿島なので。

質問7 あなたが「いいね!」と思う町は、どのような町ですか? 特にあてはまる番号に、2つ〇をしてください。

- 1. 犯罪のない安全な町 2. 自然が豊かな町 3. お店がたくさんある便利な町
- 4. 公園や遊び場がたくさんある町 5. 地域のみんなが仲良くお付き合いしている町
- 6. 困ったときに近所で助け合える町 7. 人に頼らなくても自由に暮らせる町
- 8. バスに乗っておでかけがしやすい町



(その他)

・田舎町

*** 小学校 3年生~6年生向けのアンケート***

かしまちょう あか こうれいしゃ ひと す かしまち くしゃかいふくしきょうぎかい 鹿島町には、赤ちゃんから高齢者までたくさんの人が住んでいます。鹿島地区社会福祉協議会では、みんなにとって鹿島町をもっと楽しく暮らしやすくするために、どんなことをするといいのか、はな ぁ 話し合いをしています。

ぜひ、あなたの考えを聞かせてください。なお、このアンケートは他の目的には使いません。

たの く 【鹿島町をもっと楽しく暮らしやすくするためのアンケート】



- 4. 食事をする場所 5. このままでよい
- 6. その他 ()

いもん 質問2

いきん 質問1

> かしまちょう こうみんかん あか こうみんかん あか こうれいしゃ しょう かた りょう 鹿島 町 では、公民館など赤ちゃんから高齢者、障 がいのある方が利用できるように ひろ へゃ ちょうりしつ 広い部屋、調理室、トイレなどが 整った施設があります。ここでどんなイベントに さんか 参加してみたいですか?

とくにあてはまる番号に、200をしてください。

- 1. 子ども (恵曇 小・佐太 小・鹿島 東 小 のみんな) 同士で体験するイベント
- 2. 家族と一緒に体験するイベント
- 3. 地域(近所)の人と一緒に体験するイベント
- 4. 鹿島町以外の人と一緒に体験するイベント
- 5. 参加したくない

6. その他 ()

質問3

- がっこう い かえ こううえん あそ ばしょ で こうつうしゅだん 1. 学校の行き帰り 2. 公園など遊ぶ場所 3. 出かけるときの交通手段
- 4. 地震や台風の時 5. とくにない
- 6. その他 () **うらへ→**

いもん 質問4 あなたは、もし生活で悩みごとや困りごとがおこった時、誰に相談しようと 思いますか?とくにあてはまる番号に、2つ**〇**をしてください。

- おや **1 空**目
- 2. きょうだい 3.
- 4. 近所の人
- がっこう ともだち せんせい 5. 学校の友達や先生
- 6. その他(

いもん 質問5 あなたは、大人になっても鹿島町に住みたいですか? あてはまる番号に、1つ**〇**をしてください。

- 1. とても住みたいと思う
- 2. どちらかというと住みたいと思う
- 3. あまり住みたくない
- 4. 住みたいと思わない
- 5. 分からない

「ŋゅぅ 理由があれば聞かせてください

いもん 質問6 あなたが「いいね!」と思う町は、どのような町ですか? とくにあてはまる番号に、2つ \bigcirc をしてください。

- 1. 犯罪のない安全な町
- しぜん ゆたか まち

 2. 自然が豊かな町
- 3. お店がたくさんある便利な町
- 4. 公園や遊び場がたくさんある町
- 5. 地域のみんなが仲良くお付き合いしている町
- 6. 困ったときに近所で助け合える町
- 7. 人に頼らなくても自由に暮らせる町
- 8. バスに乗っておでかけがしやすい町
- 9. その他(

これでおわりです。ご協力ありがとうございました!



)

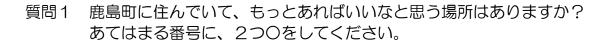
中学生向けのアンケート

鹿島町には、赤ちゃんから高齢者までたくさんの人が住んでいます。鹿島地区社会福祉協議会では、みんなにとって、鹿島町をもっと楽しく暮らしやすくするために、 どんなことをするといいのか、話し合いをしています。

ぜひ、あなたの考えを聞かせてください。なお、このアンケートは、他の目的には 使いません。

【鹿島町をもっと楽しく暮らしやすくするためのアンケート】

学年:()年



- 1. 遊ぶ場所 2. 学校以外で勉強する場所 3. 買い物する場所
- 4. 食事をする場所 5. このままでよい
- 6. その他()
- 質問2 鹿島町では、公民館など赤ちゃんから高齢者、障がいのある方が利用できるように広い部屋、調理室、トイレなどが整った施設があります。ここでどんなイベントに参加してみたいですか?

あてはまる番号に、200をしてください。

- 1. 子ども同士で体験するイベント
- 2. 家族と一緒に体験するイベント
- 3. 地域(近所)の人と一緒に体験するイベント
- 4. 鹿島町以外の人と一緒に体験するイベント
- 5. 参加したくない
- 6. その他()
- 質問3 鹿島町に住んでいて、不安な時や困っていることはありますか? あてはまる番号に、2つ0をしてください。
 - 1. 学校の行き帰り
 - 2. 公園など遊ぶ場所
 - 3. 出かけるときの交通手段
 - 4. 地震や台風の時
 - 5. とくにない
 - 6. その他(

質問4	あなたは、生活で悩みごとや困りごとがおる 思いますか?あてはまる番号に、2つ〇をし		しようと	
	1. 親2. きょうだい34. 近所の人5. 学校の友達や先生6. その他()	
質問5.	あなたが「やってみたい」と思う福祉活動にあてはまる番号に、2つ〇をしてください。		.5	
	 ボランティア活動(掃除・福祉イベント2. 保育体験・介護体験 ふれあい訪問活動(一人暮らし高齢者等 健康づくり活動(スポーツ、病気を学売5. その他(き など))	
質問6.	あなたは、大人になっても鹿島町に住みたい あてはまる番号に、1つ0をしてください。	_		
	 とても住みたいと思う どちらかというと住みたいと思う あまり住みたくない 住みたいと思わない わからない 			
	理由があれば聞かせてください			
質問7.	あなたが「いいね!」と思う町は、どのよう あてはまる番号に、2つ〇をしてください。			
	 犯罪のない安全な町 自然が豊かな町 お店がたくさんある便利な町 公園や遊び場がたくさんある町 地域のみんなが仲良くお付き合いしている。困ったときに近所で助け合える町 人に頼らなくても自由に暮らせる町 バスに乗っておでかけがしやすい町 その他(ことの)	
	これでお	わりです。ご協力な	ありがとうご	ざいました!

国連採択の「子どもの権利条約」では、子どもを一人の権利主体と捉え、「生きる権利」「育つ権利」「守られる権利」「参加する権利」に要約される「子どもの権利」を保障しています。そして、大人は子どもにとって最善の利益を第一に考えることをうたっています。また、子ども同士が同様に「子どもの権利」があることを共通理解していくことも不可欠であります。 この取り組みは、子どもの自主的・自立的態度を育成し、社会参加が日常的なことと認識し、それに伴う責任と自覚が育成され、子どもを含めたまちづくりを実現することに繋がります。子どもの発想は、幼くても隙だらけでもまず受け止めること。やってみる機会や場を与えることで、地域(社会)を知り、親を知り、自分を知ることに繋がり、迷っていた自分の目標を得たり、生きる活力を得ることになります。

あいさつ

鹿島地区社会福祉協議会では、平成17年度から地域福祉活動計画「鹿島あったかプラン」を策定し、福祉活動の充実に向けて取り組んでまいりました。

この度策定した第6次福祉活動計画(令和6年度から令和10年度)は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて思うような活動ができなかった現在の第5次計画を参考にして課題を検討し、これまでの計画になかった防災を中心とした福祉関係者の連携強化や介護予防・多世代交流の場として実施する【かしま♥みんなのカフェ】で、小中学生の皆さんに福祉の大切さを学んでもらうため、新たにボランティア体験の活動を取り入れて策定いたしました。

近年、少子高齢化や核家族化が急速に進展し、それに伴って高齢者のみの世帯が激増しており、家族を取り巻く環境も昔とは大きく様変わりをしています。

そのため、独居の高齢者が誰にも看取られることなく 1 人で亡くなってしま う孤独死が年々増加し、社会問題化しています。

そうした中で、誰もが住み慣れた地域で安心に暮らし続けるためには、地域の人との交流や自治会による日常的な見守り活動等、地域を上げての取り組みが重要になってきます。コロナ禍で失われつつある「つながり」を取り戻すために住民の皆様のより一層のご理解、ご協力をお願いいたします。

最後になりますが、今回の福祉活動計画策定にあたり、多大なご尽力を賜りました策定委員の皆様を始め、アンケート調査にご協力をいただきました小中学生の皆様に厚くお礼を申し上げます。

令和5年11月

松江市鹿島地区社会福祉協議会 会 長 安 達 真 治